

（2018年4月1日～2019年3月31日）

【Ⅰ】年度活動方針

- ① 千葉大学と協力して生涯学習を推進し、学生等との交流を図りながらその成果を地域に活かす。
- ② 自主学習グループとの活動共催を推進し、会員間の交流を深めながら地域社会に貢献する。
- ③ 千葉大学とけやき倶楽部の情報交換を密にして、けやき倶楽部の活動を活発にする。

【Ⅱ】平成 30 年度事業計画千葉大学との連携・協力

1 千葉大学との連携・協力

- (1) 大学の授業形態の中で会員の体験・知見の活用
- (2) 大学主催の公開講座等への積極的参加
- (3) 留学生への支援協力
- (4) 大学が推進する COC への活動への積極的参加
- (5) SEEDS 基金への協力（募金年2回）
- (6) けやき倶楽部の行事やグループ活動への学生等の参加奨励
- (7) けやき倶楽部活動の活発化のため、新規会員増員を図る

2 全体行事

- (1) 千葉大学主催の公開講座・シンポジウムへの協力
- (2) 講演会の実施
＜幹事会主導の講演会＞
 - ① 「再生医療」講演会 4月10日（火）実施済み
 - ② 「チバニアンと私たち」講演会 9月27日（木）
＜学習グループ主導の講演会＞
各学習グループで企画する講演会を必要に応じて支援・協力する。
- (3) 実地見学会の実施
各学習グループで企画する実地見学会を必要に応じて支援・協力する。

3 グループ活動

- (1) 自主活動グループへの会員の積極的参加奨励
- (2) 新グループ立上げ奨励
- (3) 自主活動グループと幹事会の共催奨励
- (4) 大学からの講師派遣の支援
- (5) 自主活動グループの運営費補助
- (6) 自主活動グループの活動支援

4 広報

- (1) 大学の公開講座・イベント等の会員への紹介・通知にメール・ホームページの活用
- (2) けやき倶楽部の行事や自主活動グループの例会等を大学に案内して学生等との交流を図る。
- (3) 会報「CAM」はホームページ等の活用によることにして発行を中止する。
- (4) SNS の導入を検討する。

【Ⅲ】平成 30 年度事業運営

1 組織

- (1) 総会 年 1 回
- (2) 幹事会 定例幹事会 1 月・5 月を除き 毎月第 1 火曜日
臨時幹事会 随時
- (3) 業務遂行および事務処理はチーム編成して遂行する。

2 連絡会

- (1) 大学との意見交換会 : 年 1 回 6 月予定
- (2) 自主学习グループ代表世話人との情報交換会 ; 年 1 回 6 月 (必要があれば随時)
- (3) パソコン担当者連絡会 : 年 1 回

以 上